

令和4年度 第11回 理事会議事録

日 時	令和5年 1月13日(金)午後7時00分～午後8時30分							
議 長	作 本	記 録 赤坂						
会 場	地場産業センター 第7会議室 (wi-fiあり)							
出 席	(理事)森下・米山・坂倉・中川・水谷・長田 木村・餅谷・別所・渋谷・湊・赤坂・宮下・奥村・作本 (監事)堂下 (欠席)川嶋・石黒・井戸							
添付資料								
会員移動	新入会:無し 退会: なし 転入:なし 転出:なし 県のみ会員入会 : なし	<table> <tr> <td>・日放技</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>・石川県</td> <td>369 名</td> </tr> <tr> <td>・石川県のみ会員</td> <td>17 名</td> </tr> </table>	・日放技	名	・石川県	369 名	・石川県のみ会員	17 名
・日放技	名							
・石川県	369 名							
・石川県のみ会員	17 名							
慶弔事項	ご結婚:なし	ご逝去:なし						
通 信	会誌:愛知・福岡・栃木 会報:新潟・大阪・北海道 その他:保険医協会・金沢市医師会・							
1、会長報告 (森下)	台北市の放射線関連団体との交流について 石川県看護協会創立記念式典 2月25日 総会・祝賀会参加予定							
2、会計報告 (坂倉)	<ul style="list-style-type: none"> ・12月末時点で 流動資産 2,295,274円、固定資産 1,983,352円、合計4,278,626円 期首 4,105,260円 ・マイクロソフト支払い ・CCRTについて 役務あり参加理事 森下会長 宿泊費(交通費はJART負担) 石黒副会長 交通費(日帰り) 米山副会長 宿泊費 渋谷理事 病院出張扱い 奥村理事 宿泊費 (県技師会より1日当たり3000円上限規定で支払い) 原子力災害訓練などの県の事業 → 通常翌月払い 3月の原子力関連等の事業については4月支払いになる。 ・会誌の企業広告について 例年、20社ほど協賛企業に広告費用をお願いしていた。 コロナ禍で事業が行えなかった為、協賛依頼していなかったが、 今後事業を行う経緯を考え、協賛企業へお願いする予定。 (各企業の次年度予算のこともある) 							
3、庶務報告 (赤坂)	<ul style="list-style-type: none"> 一斉メール 第15回 北陸3県診療放射線技師学術研修会開催のご案内(12/6) 診療放射線技師給与の動向に関する調査]のご協力(12/21) 富山臨床画像セミナー(1/6) 症例報告のご案内(1/9) ・郵送案内 各都道府県、団体等へ年賀はがき郵送(12/24 60通) 							

4、委員会報告	
学術教育部門（奥村、長田、宮下、別所、石黒、米山）	
1)学術、教育	
学術(奥村・別所)	<p>症例報告について 1月9日に症例報告の第1弾を配信することができました。 渋谷さん投稿ありがとうございました。 まだ視聴していない方も多いと思いますので、周知をお願いいたします。</p> <p>北陸3県について 12月15日に学術委員で打合せしました。 役割分担しました。参加人数27名 現段階での演題申し込みは0です。 富山福井県への費用負担については、例年並みの費用負担を考えている 講師の方の報酬予定 3～5万 今後講師の引き受け確認。 2023年度告示研修について 開催日をあらかじめJARTに申請します(5/14, 7/30, 10/15, 12/10) ファシリテータへの確認</p>
教育(長田)	<p>2月WEB研修会予定 告示研修について 開催日をあらかじめJARTに申請します(5/14, 7/30, 10/15, 12/10)</p> <p>基礎講習会について 9月上旬にCT研究会に依頼して行う予定です。 対面・WEBでの超音波画像勉強会を予定 今後座学を含めて 地場産などの会議室又は施設内での会場を予定。 県外、検査技師の方も参加 OK 会費無料の予定 講師の謝礼等、今後検討予定 まずは2月にWEBでの勉強会を検討</p>
業務改善（渋谷、米山）	
2)業務改善	
(渋谷)	<p>今月会議予定</p> <p>会長より 遠隔手話通訳サービスを使用しての研修会を企画する場合、連絡を</p>
管理部門（坂倉、赤坂、中川、湊、餅谷、石黒、米山）	
3)福利厚生、人材バンク	
	特になし
4)組織	
(中川)	特になし
5)表彰	
	<p>来年度の20年表彰対象者は 浅ノ川 荒木 啓介、金大 能登 公也、松任中央 堀田 晃広、渋谷 翼、芳珠 庄田 隆志、新村病院 竹本 圭吾 の6名を 予定しています。 来年度以降知事表彰の方の該当者が少なくなっていく予定。次年度予定として山下さん、笠松さん 表彰規定 (入会10年以上、会長表彰、20年表彰、理事3期以上の方が該当の理由 他に技師会での講師、学術委員より推薦などがある。)</p>
広報部門（井戸、作本、水谷、木村）	
6)会誌、会報	
	<p>会誌作成の為、後日メール連絡します。 令和4年度の表彰者リストをお願いします。 告示研修、学術の記事、写真についてもお願いします 愛知CCRT 石川県からの発表 医科大から3～4演題。抄録、スライドを2月末頃までに作本まで</p>
7)広報、渉外	
	ホームページアップするものがありましたら、メール送付をお願いします。
8)調査、企画	
	<p>現在アンケートの回答数42です。 締め切りをいつまでにするか。 → 多いにこしたことはないので、100を予定として再度案内 会誌記載もある為、1月末期限としてみる。</p>
5、議案 議題 伝達事項	
	<p>県より原子力災害研修事業として492000円を上限とした補助がある。今回2月に下記の原子力災害研修を企画 病院災害全般の備えとしての講師を依頼。 ○ 石川県原子力災害研修 日時:2月18日 午後1時頃 会場:石川県地場産業振興センター 本館第6研修室(13時～17時)</p>

オンライン併用
※テーマ案 内容:原子力災害における病院BCP策定について
サブタイトル
～含む、福島原発事故対応、サイバー攻撃対応～

- 台北市との学術交流の提案があった。
石川県台湾交流促進協会理事長の陳 文筆先生(国立病院機構七尾病院)から、本会と台北市放射線技師会との交流事業について依頼があった。
2023年4月に台北市での学術大会があり、2名招待したいとの申し出があった。講演については通訳必要と思われる。
(宿泊代等が出るが、飛行機代は出ない。)
会員数の情報、規模が現在分からない。規模の釣り合いが取れなければ、北陸3県、中日本地域として、交流を考慮か。
もし台北市へ行くとした場合に、経費、交流への対応を今後どのようにしていくかが課題。
原子力災害研修、告示研修などの紹介ができるかもしれないが、交流事業のメリットを明確にする必要がある。
提案のあった七尾病院の先生と相談の上、対応をはかる予定。
交流するとして、まずはオンライン形式での交流から始めることも検討 4月16日は JRC総会と被る可能性あり。
飛行機は小松便(毎日就航)が4月から再開される。
継続検討事項となる。

6、次回理事会 日時: 令和 5年 2月 3日 午後 18時 30分 場所: WEB

次回議長 木村

(議長順: 赤坂→中川→湊→井戸→坂倉→奥村→作本→宮下→木村→別所→渋谷→餅谷→水谷→長田)

(公社)石川県診療放射線技師会

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した理事及び監事は記名押印する。
令和 5年 1月 13日

会長	森下 毅	印
副会長	石黒 充	印
副会長	米山 寛人	印
監事	川嶋 政広	印
監事	堂下 雅雄	印
理事	坂倉 正樹	印
	井戸 浄清	印
	作本 秀樹	印
	奥村 悠祐	印
	中川 亮二	印
	湊 哲弥	印
	赤坂 正明	印
	長田 弘二	印
	木村 知樹	印
	水谷 明日香	印
	渋谷 真緒	印
	別所 貴仁	印
	餅谷 優希	印
	宮下 高雄	印

(公社)石川県診療放射線技師会